

❖❖❖❖❖❖❖ 日本獣医師会学会だより ❖❖❖❖❖❖❖

日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

----- 日本獣医師会学会からのお知らせ -----

☆平成20年度日本獣医師会学会合同理事会議事概要

I 日 時：平成21年1月23日(金)12：00～12：45

II 場 所：マリオス・188会議室

III 出席者

【日本獣医師会役員】

山根義久(会 長)

藏内勇夫(副会長)

中川秀樹(副会長)

大森伸男(専務理事)

酒井健夫(学術担当理事)

【日本獣医師会学会役員】

【日本産業動物獣医学会】

加茂前秀夫(会 長/東京農工大学教授)

明石博臣(副会長/東京大学教授)

中尾敏彦(副会長/山口大学教授)

他, 理事・監事 21名

【日本小動物獣医学会】

大橋文人(会 長/大阪府立大学教授)

辻本 元(副会長/東京大学教授)

山田英一(副会長/山田動物クリニック院長)

中山正成(監 事/奈良県獣医師会副会長)

他, 理事・監事 16名

【日本獣医公衆衛生学会】

熊谷 進(会 長/東京大学教授)

石黒直隆(副会長/岐阜大学教授)

山田章雄(副会長/国立感染症研究所獣医科学部長)

他, 理事・監事 18名

IV 議 事

(1) 議 題

第1号議案 平成19年度事業及び収支決算報告の件
(監査報告を含む.)

第2号議案 平成20年度事業中間報告及び会員の異動状況の件

第3号議案 平成21年度会費及びその徴収方法の件

第4号議案 平成21年度事業計画及び収支予算の件

第5号議案 平成20年度日本獣医師会学会合同定期総会に付議する事項

(2) 報告事項

①平成21年度及び平成22年度日本獣医師会学会年次

大会開催計画の件

②日本獣医師会学会組織の見直しの件(検討の経過等)

V 会議概要

会議の冒頭、日本獣医師会の山根会長と酒井学術担当理事から挨拶があった後、酒井理事が議長となり、次のとおり議事が執り行われた。

第1号議案 平成19年度事業及び収支決算報告の件 (監査報告を含む.)

酒井議長から、本理事会の議事録は事務局が作成するよう指示したうえで、平成19年度の事業及び収支決算について事務局から説明報告が行われた。続いて、学会監事を代表して日本小動物獣医学会の中山監事から、「平成19年度における業務執行及び会計処理は的確適正に行われている」旨の監査報告が述べられた後、第1号議案は原案どおり異議なく承認された。

第2号議案 平成20年度事業中間報告及び会員の異動状況の件

平成20年度の事業中間報告及び会員の異動状況等について事務局から説明報告が行われ、本議案は原案どおり承認された。

第3号議案 平成21年度会費及びその徴収方法の件

平成21年度の会費とその徴収方法については、昨年と同様にしたい旨の提案が事務局から行われ、異議なく承認された。

第4号議案 平成21年度事業計画及び収支予算の件

平成21年度の事業計画及び収支予算について事務局から提案説明が行われ、本議案は原案どおり承認された。

第5号議案 平成20年度日本獣医師会学会合同定期総会に付議する事項

酒井議長から、本日開催する学会合同定期総会には上記の第1号議案から第4号議案に加え、第5号議案として「学会役員の補欠選任」を予定しており、①日本獣医公衆衛生学会の獣医学系大学理事のうち、東京農工大学の廣田好和先生が昨年10月5日に逝去されたこと、②同じく日本獣医公衆衛生学会の岩田祐之先生(山口大学)から辞任届が提出されていること、③地区理事のうち、日本産業動物獣医学会の大久保忠宣先生(東京地区)及び竹内康裕先生(四国地区)、日本小動物獣医学会の増田壽子先生(東京地区)、日本獣医公衆衛生学会の池田忠生先生(東京地区)からそれぞれ辞任届が提出されている

こと、④補欠選任候補者としては、東京農工大学から本多英一先生、山口大学から度会雅久先生、東京地区から白井淳資先生（産業動物）、望月 学先生（小動物）、山本茂貴先生（公衆衛生）、四国地区から安部正雄先生（産業動物）がそれぞれ推薦されていること、⑤山本茂貴先生については、現在、獣医学研究機関代表理事として就任されているが、総会で承認が得られれば今後は東京地区代表理事としてお願いしたいことが提案され、異議なく承認された。

報告事項 ①平成21年度及び平成22年度日本獣医師会学会年次大会開催計画の件

続いて酒井議長から、平成21年度及び平成22年度の日本獣医師会学会年次大会は以下のとおり開催することが報告された。

《平成21年度日本獣医師会学会年次大会》

主 催：社団法人日本獣医師会、日本産業動物獣医学会、
日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会
共 催：社団法人宮崎県獣医師会
協 力：九州地区獣医師会連合会
会 期：平成22年1月29日（金）～31日（日）
会 場：ワールドコンベンションセンターサミット

《平成22年度日本獣医師会学会年次大会》

主 催：社団法人日本獣医師会、日本産業動物獣医学会、
日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会
共 催：社団法人岐阜県獣医師会
協 力：中部獣医師会連合会
会 期：平成23年2月11日（金・祝）～13日（日）（予定）
会 場：長良川国際会議場及び岐阜都ホテル（予定）

報告事項 ②日本獣医師会学会組織の見直しの件（検討の経過等）

酒井議長から「日本獣医師会学会組織の見直しの件」について、資料をもとに大要以下のとおりこれまでの経過と検討の進捗状況等の説明が行われた承された。

(1) これまで三学会は、日本学術会議の登録学術研究団体となるべく、日本獣医師会から独立したかのような組織・財政の運営を行ってきたが、①新公益法人制度移行に伴う学会組織及び運営の見直しが必要になったこと、②登録学術研究団体制度が廃止され形式上の独立性確保の必要性がなくなったこと、③日本獣医師会と三学会の組織財政運営の二重構造化による学会財政根拠の不明確さと学会組織運営自体の形骸化が招来されていることなどから、学会組織・運営見直しについて検討を行ってきた。

(2) 検討にあたっての基本的な考え方として、①学会は日本獣医師会の学術分野別学会活動運営機関であるとの日本獣医師会定款上の位置付けに立ち返り、②獣医学術活動の一層の推進を図り、③日本獣医師会定款施行細則、各学会会則・施行細則・運営規程等の関係規程につ

いて所要の見直しを行う。

(3) 今後は、日本獣医師会学術部会学術・教育・研究委員会において検討を行い、委員会での検討結果を日本獣医師会理事会に報告するとともに、学会正副会長、地方獣医師会から意見を拝聴して対応を進める。

☆平成20年度日本獣医師会学会合同定期総会議事概要

I 日 時：平成21年1月23日（金）13：00～13：45

II 場 所：マリオス・小ホール

III 出席者

【日本獣医師会役員】

山根義久（会 長）
藏内勇夫（副会長）
中川秀樹（副会長）
大森伸男（専務理事）
酒井健夫（学術担当理事）

【日本獣医師会学会役員】

【日本産業動物獣医学会】

加茂前秀夫（会 長／東京農工大学教授）
明石博臣（副会長／東京大学教授）
中尾敏彦（副会長／山口大学教授）他、理事・監事

【日本小動物獣医学会】

大橋文人（会 長／大阪府立大学教授）
辻本 元（副会長／東京大学教授）
山田英一（副会長／山田動物クリニック院長）
中山正成（監 事／奈良県獣医師会副会長）
他、理事・監事

【日本獣医公衆衛生学会】

熊谷 進（会 長／東京大学教授）
石黒直隆（副会長／岐阜大学教授）
山田章雄（副会長／国立感染症研究所獣医科学部長）
他、理事・監事

【獣医学術奨励賞協賛会社】

【産業動物部門】

大橋秀一（日本全薬工業株式会社中央研究所長）

【小動物部門】

平野誠一（共立製薬株式会社常務取締役）

【公衆衛生部門】

矢田部彰範（日本ハム株式会社総務部東京担当次長）

【日本獣医師会学会会員】

約200名

IV 会議概要

会議の冒頭、日本獣医師会の山根会長と酒井学術担当理事から挨拶があった後、学会合同定期総会は次のとおり執り行われた。

1 平成20年度日本獣医師会学会賞・獣医学術奨励賞の発表と賞の授与

酒井理事から、平成20年度の学会賞及び獣医学術奨励賞の発表が行われ（以下参照）、受賞者代表として獣医学術奨励賞産業動物部門功労賞を受賞した金川弘司先生に山根会長から賞状と副賞が授与された。

【平成20年度日本産業動物獣医学会賞】

子牛の重度屈曲性形成不全に対する浅深趾屈腱支持靭帯切断術 清水大樹（中原家畜診療所・群馬県）、他

【平成20年度日本小動物獣医学会賞】

犬の動脈管閉鎖時期と動脈管開存症に対するインドメタシン治療の適応基準と治癒例

田口大介（グリーン動物病院・岩手県）、他

【平成20年度日本獣医公衆衛生学会賞】

肥育ブタの日本脳炎抗体調査の検討と分離ウイルスの遺伝子解析 原田誠也（熊本県保健環境科学研究所）、他

【獣医学術奨励賞（産業動物部門）】

学術賞：牛ウイルス性下痢ウイルス汚染豚房における牛ウイルス性下痢ウイルス感染試験

高久英徳（北海道根室家畜保健衛生所）、他

奨励賞：子牛の重度屈曲性形成不全に対する浅深趾屈腱支持靭帯切断術

清水大樹（中原家畜診療所・群馬県）、他

功労賞：牛の胚移植技術に関する研究とその実用・普及
金川弘司（北海道大学名誉教授）

【獣医学術奨励賞（小動物部門）】

学術賞：わが国におけるオウム嘴羽病の疫学調査

真田直子（小鳥の病院BIRD HOUSE・千葉県）、他

奨励賞：犬の動脈管閉鎖時期と動脈管開存症に対するインドメタシン治療の適応基準と治癒例

田口大介（グリーン動物病院・岩手県）、他

功労賞：小動物外科領域における診断・治療法の研究とその技術の普及

中間實徳（山口大学名誉教授）

【獣医学術奨励賞（公衆衛生部門）】

学術賞：豚枝肉における体表由来汚染のインク着色による検討

齊藤伸明（岩手県食肉衛生検査所）、他

奨励賞：肥育ブタの日本脳炎抗体調査の検討と分離ウイルスの遺伝子解析

原田誠也（熊本県保健環境科学研究所）、他

功労賞：と畜検査技術の向上及びと畜場の衛生確保の普及啓発

竹内重正（元青森県環境保健センター所長）

2 議 事

議事は、酒井理事が議長となり以下のとおり行われた。

第1号議案 平成19年度事業及び収支決算報告の件（監査報告を含む。）

酒井議長から、本定期総会の議事録は事務局が作成するよう指示したうえで、平成19年度の事業及び収支決算について事務局から説明報告が行われた。続いて、学会監事を代表して日本小動物獣医学会の中山監事から、「平成19年度における業務執行及び会計処理は的確適正に行われている」旨の監査報告が述べられた後、第1号議案は原案どおり異議なく承認された。

第2号議案 平成20年度事業中間報告及び会員の異動状況の件

平成20年度事業中間報告及び会員の異動状況等について事務局から説明報告が行われ異議なく承認された。

第3号議案 平成21年度会費及びその徴収方法の件

平成21年度の会費とその徴収方法については、昨年と同様にしたい旨の提案が事務局から行われ、異議なく承認された。

第4号議案 平成21年度事業計画及び収支予算の件

平成21年度の事業計画及び収支予算について事務局から提案説明が行われ、特に異議なく原案どおり承認された。

第5号議案 日本獣医師会学会役員候補の補欠選任の件

酒井議長から、①日本獣医公衆衛生学会の獣医学系大学院理事のうち、東京農工大学の廣田好和先生が昨年10月5日に逝去されたこと、②同じく日本獣医公衆衛生学会の岩田祐之先生（山口大学）から辞任届が提出されていること、③地区理事のうち、日本産業動物獣医学会の大久保忠宣先生（東京地区）、竹内康裕先生（四国地区）、日本小動物獣医学会の増田壽子先生（東京地区）、日本獣医公衆衛生学会の池田忠生先生（東京地区）からそれぞれ辞任届が提出されていること、④補欠選任候補者としては、東京農工大学から本多英一先生、山口大学から度会雅久先生、東京地区から白井淳資先生（産業動物）、望月 学先生（小動物）、山本茂貴先生（公衆衛生）、四国地区から安部正雄先生（産業動物）がそれぞれ推薦されていること、⑤山本茂貴先生については現在、獣医学研究機関代表理事として就任されているが、本総会で承認が得られれば今後は東京地区代表理事としてお願いしたいことが提案され、本件については異議なく承認された。

報告事項 平成21年度及び平成22年度日本獣医師会学会年次大会開催計画の件

酒井議長から、平成21年度及び平成22年度の日本獣医師会学会年次大会は以下のとおり開催することが報告され、合同定期総会は閉会した。

《平成20年度日本獣医師会学会合同理事会議事概要・報告事項①と同様（324頁参照）》

----- 関連集会などのご案内 -----

☆日本臨床獣医学会フォーラム

「小動物レクチャーシリーズ in 四国」

主催：日本臨床獣医学会フォーラム

日時：①平成21年5月22日 21：00～23：00

②平成21年6月19日 21：00～23：00

③平成21年7月3日 21：00～23：00

場所：香川県獣医畜産会館2F会議室

内容：①腎臓病Ⅱ（講師：竹村直行氏）

②ベーシックな整形外科Ⅰ（講師：川田 睦氏）

③心臓循環器Ⅰ（講師：竹村直行氏）

問合せ：やすだ動物病院 保田英彰

FAX 087-863-0024

E-mail : yasuda-dvm@shirt.ocn.ne.jp

入江動物病院 三好拓馬

FAX 087-864-4070

E-mail : mac@vet.ne.jp

☆第3回日本家畜臨床感染症研究会シンポジウム

日時：平成21年6月5日 10：30～16：00

場所：日本医科大学 橘桜会館 2Fホール

〒113-8602 東京都文京区千駄木1-1-5

テーマ：『子牛の粘膜感染予防の実際—ワクチン効果を高めるために—』

内容：①教育講演：ワクチン免疫の基礎と臨床

②シンポジウム（以下仮題）：

・呼吸器疾患に対するワクチネーションコントロール

・生ワクチンと不活化ワクチンの有効性と問題

・子牛の健康とワクチネーション

・生産現場での牛へのワクチネーションの効果の実際

③ランチョンセミナー：子牛の肺炎予防対策の事例報告

④研究会活動報告：「子牛の下痢症についての診断と治療」全国アンケートの報告

その他：事前登録の申込みは5月15日（金）までにWeb登録（<http://www.rinkanken.org/>）

問合せ：北里大学獣医学部獣医学科大動物内科学研究室内

日本家畜臨床感染症研究会事務局代表

大塚浩通

☎0176-24-9454（内線439）